

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 30 日 (17:00~19:10)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 山田・平井・田中・前田・山領・出口・山下・佐野・三村・荻野・佐々木・森島CM

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	7	5	0	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	5	7	0	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	8	4	0	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	6	6	0	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・前もって情報提供書が出ており、全員チェックの上でサービスを開始している。</li> <li>・必要な情報は得られている。</li> <li>・特に初期支援時は申し送りで様子を細かく伝達し、気配り、気遣いを行っている。</li> <li>・ミーティング等により情報共有している。</li> <li>・ご家族との連携を大切にしている。</li> <li>・聞き取りなどを実施し、支援に繋げるようにしている。</li> <li>・利用開始前の段階で、書面や口頭で所長やケアマネから情報を得て、その後追記事項などは各スタッフが記録に残している。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・入職して間もない職員は、信頼関係構築に努めている。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 30 日 (17:00~19:10)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 山田・平井・田中・前田・山領・出口・山下・佐野・三村・荻野・佐々木・森島CM

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4	6	1	0	11

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当ではないご利用者の目標を全員が把握した上で関わっていく。</li> <li>・モニタリングの課題を全員が把握するように努める。(いつでも閲覧できる場所にアセスメントシート・モニタリングシート・介護計画書を置き、確認できるようにする)</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全てを把握しきることは難しかったが、引き続き目標把握に努めていく。</li> <li>・シート類を閲覧しやすい場所に置いた事で、手や目にする機会が増え、把握に繋がった。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	5	6	1	0	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	6	5	1	0	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	6	5	1	0	12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	6	5	1	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアプランを元にしたサービス提供を行っている</li> <li>・年に 2 度と、状態変化時にはモニタリングとアセスメントを行っている。ミーティングで情報を共有し、再度書面を全スタッフが確認する。</li> <li>・記録を定期的または必要時に読んでいる。</li> <li>・モニタリングシートが、いつでも読めるようにファイルしたことで確認しやすくなった。</li> <li>・モニタリングや日々の会話の中で目標を探す努力をしている。</li> <li>・必要に応じて、リハビリメニュー作成を作業療法士に依頼したり、個別支援の外出企画を実施している。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・入社間もない職員やケアマネジャーは利用者全員の情報や介護プランを把握出来ていない。</li> <li>・その時その時の「～したい」には、添えない事もある。(人員配置問題や個別支援では内容により企画が必要になってくる)</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護プランの把握に努め、自身の気づきを他の職員と共有し、ご利用者の「～したい」の実現に繋げる。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 30 日 (17:00~19:10)

3. 日常生活の支援

メンバー 山田・平井・田中・前田・山領・出口・山下・佐野・三村・荻野・佐々木・森島 CM

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5	6	0	0	11

前回の改善計画	・ご本人との会話で知り得た些細な情報も、連絡ノートや日々の記録で伝達・共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ご利用者の担当職員が聞き取りを行い、全職員が内容を確認し、更に個人のカルテに貼っており、いつでも情報を得られるようになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	3	8	1	0	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	8	4	0	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	5	7	0	0	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	9	3	0	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	6	6	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当制を導入し、ご本人やご家族の声をスタッフが共有しやすくなった。</li> <li>・気付いたことはノートや口頭で伝達している。</li> <li>・申し送りやミーティングで、その方に必要なサービスについて話し合っている。</li> <li>・個人ファイルに記録を残す事で、いつでも目を通すことが出来る。</li> <li>・ご本人の様子、ご家族からの聞き取り、バイタル測定や既往歴に応じて、安全な食事介助や入浴介助、歩行介助、排泄介助などを行っている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ご利用者の以前の暮らし10個以上を記憶する事は難しく、事業所では前年度改善計画より、フェイスシートに10項目以上を記入した。記入する事で、担当ではないご利用者の以前の暮らし、好みなどが把握しやすくなった。この前年度の改善計画を、新人ケアマネに、伝えていなかった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 30 日 (17:00~19:10)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 山田・平井・田中・前田・山領・出口・山下・佐野・三村・荻野・佐々木・森島CM

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5	6	0	0	11

前回の改善計画	・気になることがあった場合や介護者からの相談があった場合は、情報を提供・共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・上記内容を今後も継続していく。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	9	2	0	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	4	8	0	0	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	9	3	0	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	8	2	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・①～④について、必要な方への支援を行っている。</li> <li>・ご家族と情報のやりとりを密に行っている。</li> <li>・ご利用者の情報はミーティングや申し送りでも共有している。</li> <li>・お話ボランティアや宅食サービスの利用がある。</li> <li>・所長やケアマネから情報を得ている。</li> <li>・連絡帳への記録や必要時に電話で連絡をとりあっている。</li> <li>・地域のイベントへの参加や、三田保育所、三田幼稚園、八景中学校、有馬高校と交流の機会が持っている。</li> <li>・地域の方への挨拶や声掛けなど、日頃から意識して行っている。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・入職して間がなく、地域行事に参加した事が無い。</li> <li>・調理専属なため、地域行事にはあまり参加できない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 30 日 (17:00~19:10)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 山田・平井・田中・前田・山領・出口・山下・佐野・三村・荻野・佐々木・森島CM

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	8	4	0	0	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	11	1	0	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	10	2	0	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	11	1	0	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>必要な情報はミーティングや申し送り、記録などで共有している。</li> <li>変化に応じた対応が来ている。</li> <li>介護相談員や民生委員の意見を反映している。</li> <li>担当制の導入でご家族と密な連携が来ている。</li> <li>希望に合わせて配食や安否確認など柔軟に対応している。</li> <li>以前の習慣を取り入れる事により、本人が落ち着いて帰路に着くことができる支援を行っている。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 30 日 (17:00~19:10)

6. 連携・協働

メンバー 山田・平井・田中・前田・山領・出口・山下・佐野・三村・荻野・佐々木・森島CM

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5	6	0	0	11

前回の改善計画	・地域に根差した事業所を目指し、小規模三田を知ってもらうための地域交流会の機会を増やす。
前回の改善計画に対する取組み結果	・地域交流会を昨年 11 月・今年 6 月に実施した。今年 2 回目の交流会を 11 月 22 日に実施予定。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	10	2	0	0	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	0	12	0	12
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	7	4	0	1	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	8	4	0	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・トライやるウィークの受け入れが出来、交流の機会となった。</li> <li>・地域行事に定期的に参加させてもらっている。</li> <li>・幼稚園・保育所との交流会を、年に 2 回実施している。</li> <li>・地域でお世話になっている方々を、事業所の催しに招待し、交流の機会を設けている。</li> <li>・民生委員が立ち寄って下さる。</li> <li>・地域交流会の開催が出来ている。</li> <li>・地域の清掃活動日と合わせ、歩行が安定しているご利用者とゴミ拾いを実施している。</li> <li>・地域のボランティアが来てくれている。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・入職して間がなく、地域行事に参加した事が無い。</li> <li>・調理専属なため、地域行事には参加できない。</li> <li>・自治体の会議には参加していないが、議事録にて確認している。地域包括支援センターについては、運営推進会議への参加をお願いする事で情報共有や相談を行っていく。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域行事には、職員がまんべんなく参加していく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 30 日 (17:00~19:10)

7. 運営

メンバー 山田・平井・田中・前田・山領・出口・山下・佐野・三村・荻野・佐々木・森島CM

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7	4	0	0	11

前回の改善計画	・地域に根差した事業所を目指し、小規模三田を知ってもらうための地域交流会の機会を増やす。
前回の改善計画に対する取組み結果	・地域交流会を昨年 11 月・今年 6 月に実施した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	6	6	0	0	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	8	4	0	0	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	8	4	0	0	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	7	5	0	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミーティングや申し送りで意見や情報を共有し、運営に活かしている。</li> <li>・運営推進会議で地域の困りごと等について情報を得ている。</li> <li>・ご利用者・ご家族に対し、満足度アンケート実施した。</li> <li>・市内の中学校との交流が定期的に出てきた。</li> <li>・生活記録や連絡ノートで、ご利用者やご家族の意見や情報を共有している。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域交流会を実施しているが、目に見えての参加者増に繋がっていない。</li> <li>・地域からの苦情内容が、認知症の方への理解に欠けるものである場合は、反映に至らないこともある。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に向けてのイベント開催時は、多くの方に事業所を知って頂く機会となるよう、事前と直前に案内を行い、参加者増員に繋げていく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 30 日 (17:00~19:10)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 山田・平井・田中・前田・山領・出口・山下・佐野・三村・荻野・佐々木・森島CM

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	9	3	0	0	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	10	2	0	0	12
③	地域連絡会に参加していますか	10	2	0	0	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	9	3	0	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・職場内で毎月、研修を実施している。</li> <li>・法人内事業所で合同研修を実施している。</li> <li>・外部研修で得た情報は共有し、可能な限り伝達講習も行っている。</li> <li>・リスクマネジメントではヒヤリハット報告書や不適合報告書により早急に対策を講じ職員で共有している。</li> <li>・外部の研修に可能な限り参加している。</li> <li>・ケアマネ協会主催の外部研修に参加した。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 30 日 (17:00~19:10)

9. 人権・プライバシー

メンバー 山田・平井・田中・前田・山領・出口・山下・佐野・三村・荻野・佐々木・森島CM

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10	2	0	0	12
②	虐待は行われていない	12	0	0	0	12
③	プライバシーが守られている	10	2	0	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	12	0	0	0	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	10	2	0	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・①ご本人ご家族の希望で、夜間ベッドからの転落が続いている方へ臥床時は四点柵施行。担当者会議を実施し、記録に努め、必要性や安全性を定期的に確認している。また施行時には、毎回本人に意思確認を行い、記録に残している。</li> <li>・③鍵付きロッカーにファイル類は保管している。</li> <li>・③入浴時や排泄時には特にプライバシーに配慮している。</li> <li>・権利擁護、高齢者虐待の研修を毎年実施し、再確認に努めている。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	6	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	5	1	0
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	5	0	1
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	5	1	0

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・常勤スタッフ以外のスタッフ等も自己評価（事業所）に参加している→全員参加による評価が良い
- ・スタッフ全員が取り組むことで共通の目標（設定）を確認することが出来、スタッフのレベルアップに繋がっている
- ・スタッフ全員の意識の高さが伺える

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

- ・一部、未実施の項目があると思われるので引き続き改善に取り組んで欲しい
- ・利用者の生活歴の把握に努め、地域との連携を深める努力をしている事は結果が十分でなくても満足できなくても評価できる

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- ・家族アンケートの結果より・・・職員の異動時期の再考と家族の意見も考慮してスタッフ家族の信頼関係形成に努めて欲しい
- ・介護者の年齢は分かったが、性別も知りたい

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・自己評価はスタッフ全員が良い評価で、技術の向上が伺えた
- ・ケアマネが新しい人になり、前回の改善計画を把握できていなかったことは残念である

【改善計画】※後日記入

- ・前年度の改善計画で実施できなかったケアプランの勉強会を4月の研修とする（小規模所属のケアマネジャーに依頼予定）

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4	1	1
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	5	1	0
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	6	0	0
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	6	0	0
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	5	1	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・一人で過ごしたい時や友人（利用者間も）同士でくつろげる場所としてソファ等を適所に設置している点が良い
- ・地域の方への広報は難しい。トライやるウィークの受け入れが出来、一歩前進である
- ・民生委員の情報提供も効果的（地域との関わり）
- ・一般の人が知らない施設に紹介なく入るには勇気がいる
- ・地域の人々と更なる交流を継続して欲しい

【前回の改善計画】

- ・前回、しつらえが地味との意見も有ったが、ゴチャゴチャしたのもどうかと思う。スッキリと清潔感のある環境整備に努めて欲しい

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・季節感・生活感等の取入れにも工夫がされている
- ・看板のリニューアルに向けて、案が採用されると良い
- ・野菜などのプランターがあり生活感を感じる

【今回の改善計画】※後日記入

- ・季節感を取り入れ、利用者が過ごしやすい空間作りに努める(具体的に)
- ・地域行事への参加の継続

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5	0	1
1	職員はあいさつできていますか？	6	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	4	1	1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	2	1	2 (1)
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	6	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・「認知症予防研修」「介護技術講習会」等の開催を通して相談を行うことを計画しては？（3について）また、掲示板を活用して（ホームページ含む）、地域の人への相談を行っている事を広報するのも一案
- ・大変、努力している

【前回の改善計画】

- ・地域の行事へスタッフが順番に参加する事で、地域の人との馴染みの関係を形成出来る
- ・積極的に地域の人と交流・コミュニケーションを取って欲しい

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・独居の方など、高齢者の情報は民生委員が把握している。個人情報保護の問題もあるが、困っている人を把握しやすいのでは？

【改善計画】※後日記入

- ・地域の方に向けた研修を開催する
- ・民生委員や地域包括支援センターと連携し近隣の困っている高齢者の把握に努める（運営推進会議を利用する）

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5	1	0
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	6	0	0
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	3	2	1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	4	1	1
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	2	2	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・民生委員・地域包括支援センター等との定期的な連携方法を検討してみては？（4について）
- ・大変、努力している

【前回の改善計画】

- ・利用者の誕生日イベントや外出など、希望に沿った試みが評価できる
- ・利用者と地域の清掃に参加するなど、今後も地域参加を広げて欲しい

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・今後、利用者が住んでいる地域との関わり（例えば民生委員との連携・近所の環境・家族と近隣の関係など）について家族の意見を聞き、本人が安心して住みやすい環境整備が出来れば・・・

【改善計画】※後日記入

- ・地域行事の参加を継続し、より地域に浸透してゆく
- ・民生委員や介護相談員の意見を取り入れ、事業所の更なる向上を目指す

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4	1	1
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	5	0	1
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	5	0	1
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	4	0	2
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	6	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・会議などに便りの配布や、スライド・パワーポイント等を活用して、事業所の取り組みやご利用者の様子が分かり易いようにする工夫を行っていると思う（出席していないので推察ですが・・・）
- ・大変、努力している

【前回の改善計画】

- ・事例検討を毎回実施しているのは評価できる
- ・利用には繋がらないかもしれないが、地道な努力を続ける事で事業所の評価も向上すると思う

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・運営推進会議に利用者が参加している事は良い（意見を表す機会が設けられている）
- ・家族は代表として固定されているのか？輪番制か？（どちらが良いとは言えないが、より多くの意見を把握する意味では、輪番制も良いと思う。ただし、出席出来る家族が限定される可能性が有る）
- ・民生委員・市役所・有識者の意見などを参考にして取り組んでいることが確認できた。今後も更なるレベルアップを期待する

【改善計画】※後日記入

- ・運営推進会議開催前に、多くのご家族に参加して頂けるよう声掛け・依頼していく

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6	0	0
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	3	1	2
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	5	1	0
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	2	4	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	4	0	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・消防署から100点の評価を受けたのはスタッフ全員の防災に対する意識の高さが伺える
- ・最大リスク時である夜間想定で実施した事は良い
- ・訓練をしたから良いのではなく、リスク発生時に全ての職員が利用者を避難誘導出来る方法を身に付けているかが大切である
- ・訓練以外にも
  - ①ミーティング時等を活用して避難方法や避難経路・場所・役割分担などの再確認を実施しているか？
  - ②緊急連絡網による連絡訓練を実施していますか？
  - ③訓練などを行った後で出てきた課題を事業所のマニュアル変更に繋げていますか？
  - ④定期的にマニュアルの読み合わせ等で職員マニュアルの周知に努めていますか？

【前回の改善計画】

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・夜間はスタッフが一人なので、何か起きた時は消防に連絡し、必要に応じて他スタッフ応援を依頼する為には連絡網などがあれば心強い
- ・緊急時の役割分担は、決まっていますか？  
→法人の連絡網を事業所で早く来れる順番に見直した。連絡網は法人より毎月更新されている。今年度もテストを行った。

【改善計画】※後日記入

- ・法人のマニュアルの再確認・周知徹底
- ・もしもの時の決め事を職員全員で話し合う
- ・非常時持ち出しファイルの作成

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団紀洋会	代表者	岡本 のぶ子	法人・事業所の特徴	ご利用者一人一人に合った柔軟なサービスを日々心がけています。個別的な要望も臨機応変に可能な限り対応し、ご家族の介護負担軽減や、ご本人の安心した生活に繋がっています。また、法人所属の看護師・音楽療法士・作業療法士による専門的なケアを定期的に提供し、ご利用者の意欲向上や活性化に繋がっています。介護スタッフは専門職と適宜情報交換を行い在宅生活が少しでも長く続けられるよう支援しています。 27年度より「担当制」を導入し、ご利用者一人一人の気持ちに寄り添う柔軟なケアを心がけて、個別支援に力を入れています。地域に根ざした事業所を目指し、地域との関係作りにも力を入れています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 三田	管理者	山田 千春		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	3人	0人	0人	1人	0人	1人	1人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	運営推進評価会議で出た意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>シート（情報）を作成し、聞き取りを行う。情報は共有し、全職員が把握する</li> <li>ニーズと目標、サービス内容等が記入されているケアプランについての勉強会を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本人の以前の暮らしを知るために、フェイスシートへ10項目以上を、担当職員が記入し、全職員で周知した。新入職員にも情報共有できた</li> <li>ケアプランについての勉強会が実施できなかった</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の生活歴の把握に努め、地域との連携を深める努力をしている事は、結果が十分でなくても評価できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前年度の改善計画で実施できなかったケアプランの勉強会を4月の研修とする（小規模所属のケアマネジャーに依頼予定）</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>看板を出入り口近くに位置変更し、毎月の催しや予定を掲示して有効活用していく</li> <li>積極的に利用者とお掛け、近隣の方と挨拶を交わす機会を増やし、開かれた事業所であることをアピールしていく</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>看板リニューアルの提案をしたが、現在の物で十分との意見が出る。毎月の予定は広報誌で伝えている。</li> <li>気候の良い日は散歩に出かけたが、近隣の方とお会いする機会は少なかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の人々と更なる交流を継続してほしい</li> <li>季節感・生活感等を取り入れ、工夫がされている</li> <li>野菜などのプランターは生活感を感じて良い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>季節感を取り入れ、利用者が過ごしやすい空間作りに努める（具体的に）</li> <li>地域行事への参加の継続</li> </ul>
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>老人会との関係をより深め、地域行事にも積極的に参加する</li> <li>トライやるウィークでの学生受け入れを積極的にアピールする</li> <li>小中高の行事に可能な限り参加していく</li> <li>学生の部活動の発表の場としての交流会を依頼する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>トライやるウィーク学生受け入れを実施し、その後調理部との交流が継続できた</li> <li>有馬高校バンド部が演奏に来てくれた</li> <li>地域の防災訓練に参加し、大勢の地域の方に当事業所を知ってもらうことができた。また、防災訓練の中で、車椅子操作技術を実技演習する機会があり、地域の方に貢献できた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域向けの研修を開催してみたら？（認知症、介護技術など）</li> <li>独居の方など、高齢者の情報は民生委員が把握している。個人情報保護の問題もあるが、困っている人を把握しやすいのでは？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の方に向けた研修を開催する</li> <li>民生委員や地域包括支援センターと連携し近隣の困っている高齢者の把握に努める（運営推進会議を利用する）</li> </ul>
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご利用者を取り巻く民生委員、介護相談員、ボランティア、地域資源を巻き込み、関わって頂きながら、「その人らしさ」を見つけ支援していく</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域のイベントに参加できた</li> <li>誕生日の個別支援や、ニーズに合わせた個別支援の実施に努めている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>民生委員や包括支援センターと連携し、近隣の困っている高齢者の把握に努めては？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域行事の参加を継続し、より地域に浸透してゆく</li> <li>民生委員や介護相談員の意見を取り入れ、事業所の更なる向上を目指す</li> </ul>
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>来年度の運営推進会議からは、地域の方の事例検討の時間を毎回設ける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営推進会議の中で地域の方の事例検討や登録されているご利用者の相談時間を設けた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営推進会議に参加して頂ける家族が偏っているのでは？平日開催と時間帯が固定の為）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営推進会議開催前に、多くのご家族に参加して頂けるよう声掛け・依頼していく</li> </ul>
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民救命士講習の実施</li> <li>防災訓練計画を事前に運営推進会議で知らせ参加を呼び掛ける</li> <li>地域の防災訓練に参加していく</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民救命士講習の実施ができた</li> <li>民生委員、家族へ事業所の防災訓練への参加を依頼した</li> <li>南区の防災訓練に参加できた</li> <li>法人で毎月更新している連絡網にてテストを行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>非常時のマニュアルを全職員が周知しているか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>法人のマニュアルを基にした防災研修を29年3月に実施する（予定）</li> </ul>